

平成12年度版～平成15年度版の改訂概要

1. 体系ツリーの削除・追加・構成変更（構成順序の変更およびレベル4以下の名称変更は省略。名称変更は2.参照。）

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
1. 築堤・護岸	(1) 河川土工	「盛土補強工」(レベル3)の下に「ジボキス外補強土壁」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H13年度新規歩掛制定による。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・名称見直しによる。</li> <li>・名称見直しによる。</li> </ul>
		「整形仕上げ工」(レベル3)を「法面整形工」(レベル3)に名称変更し、その下の「平場仕上げ」(レベル4)を削除。	
		「天端敷砂利工」(レベル3)を「堤防天端工」(レベル3)に名称変更。	
		「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	
	(2) 軽量盛土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>「軽量盛土工」(レベル2)を追加。</li> <li>以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体系への新規取込みによる。</li> </ul>
	(3) 地盤改良工	「固結工」(レベル3)の下の「生石灰パイル」(レベル4)を削除、「薬液注入」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>
	(4) 護岸基礎工	「法留基礎工」(レベル3)を「基礎工」(レベル3)に名称変更。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名称見直しによる。</li> </ul>
		「土台工」(レベル3)を「土台基礎工」(レベル3)に名称変更。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名称見直しによる。</li> </ul>
	(5) 法覆護岸工	「コンクリートロック工」(レベル3)の下の「コンクリートロック張り」(レベル4)を削除、「コンクリートロック基礎」「間知ブロック張」「平ブロック張」「緑化ブロック積」「ブロック植栽」「小口止コンクリート」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H14年度新規歩掛制定による。</li> </ul>
		「石張り・石積み工」(レベル3)を「石積(張)工」(レベル3)に名称変更し、その下に「石積(張)基礎」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>
		「多自然型護岸工」(レベル3)の下の「護岸植栽」(レベル4)を削除。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>
(6) 擁壁護岸工	「覆土工」(レベル3)の下に「覆土(流用土)」「覆土(発生土)」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は、「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)で構成。</li> <li>「コンクリート擁壁工」(レベル3)を「場所打擁壁工」に名称変更し、「水抜パイプ」「吸出し防止材」(レベル4)を追加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H14年度新規歩掛制定による。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「プレキャスト擁壁工」(レベル3)の下の「プレキャスト逆T型擁壁」(レベル4)を削除。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
(7) 根固め工	「根固めブロック工」(レベル3)の下の「場所打ブロック」(レベル4)を削除。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
(8) 付帯道路工	「路側防護柵工」(レベル3)の下の「ボックス」(レベル4)を削除。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「アスファルト舗装工」(レベル3)の下に「路盤」「中間層」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「コンクリート舗装工」(レベル3)の下に「アスファルト中間層」「転圧コンクリート舗装」「目地材料費」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「薄層カー舗装工」(レベル3)の下に「下層路盤」「上層路盤」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	「集水樹工」(レベル3)の下に「プレキャスト集水樹」(レベル4)を追加。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
(9) 付帯道路施設工	「小型標識工(標識工)」「境界工」「道路付属物工」(レベル3)を「付帯道路施設工」(レベル2)の下に移動。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「付帯道路施設工」(レベル2)を追加。</li> <li>以下の構成は、「境界工」(レベル3) - 「境界杭」「境界鉄」(レベル4)、「道路付属物工」(レベル3) - 「視線誘導標」「道路鉄」「車線分離標」(レベル4)、「標識工」(レベル3) - 「標識柱」「標識板」(レベル4)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
(10) 光ケーブル配管工	<ul style="list-style-type: none"> <li>「光ケーブル配管工」(レベル2)を追加。</li> <li>以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(掘削)」「(埋戻し)」(レベル4)、「配管工」(レベル3) - 「配管設置(埋設部)」「配管設置(露出部)」(レベル4)、「ハンドホール工」(レベル3) - 「ハンドホール」(レベル4)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H15年度新規歩掛制定による。</li> </ul>	
(11) 構造物撤去工	「構造物撤去工」(レベル2)の構成変更。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>	
2. 浚渫(河川)	(1) 浚渫工(ポンプ浚渫船)	「浚渫船運転工」(レベル3)を「浚渫船運転工(民船)」「(レベル3)と「浚渫船運転工(官船)」「(レベル3)に分割し、「浚渫船運転工(民船)」「(レベル3)は、「(浚渫船運転)」「(排砂管(設備))」「浚渫船機械管理費)」「(レベル4)で構成、「浚渫船運転工(官船)」「(レベル3)は、「(浚渫船運転)」「(排砂管(設備))」「(レベル4)で構成。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
3. 樋門・樋管	(1)河川土工	前出、『1. 築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、、、、と同じ。	同左
	(2)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3)地盤改良工	「地盤改良工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「固結工」(レベル3) - 「粉体噴射攪拌」「スリ-攪拌」「高圧噴射攪拌」「薬液注入」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)樋門・樋管本体工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「函渠工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」「PC函渠接続」「PC函渠目地」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「翼壁工」「水叩工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「翼壁工」「水叩工」(レベル3)の下に「スリップ」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)護床工	「根固めブロック工」(レベル3)の下の「場所打ブロック」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(6)水路工	「集水柵工」(レベル3)の下に「プレキャスト集水柵」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「堤脚水路工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「暗渠工」(レベル3)の下の「コルゲートパイプ」「ダクタイル鉄管」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「樋門接続暗渠工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」「PC函渠接続」「PC函渠目地」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(7)付属物設置工	「境界工」(レベル3)の下の「距離標」「境界(法留)壁」(レベル4)を削除。 「点検施設工」(レベル3)の下の「梯子」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(8)構造物撤去工	「構造物撤去工」(レベル2)を追加。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
4. 水門	(1)工場製作工	「鋼製耐震連結装置製作工」(レベル3)を「落橋防止装置製作工」(レベル3)に名称変更。 「铸造費」(レベル3)の下に「大型ゴム支承」(レベル4)を追加。	・名称見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2)河川土工	前出、『1. 築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、、、、と同じ。	同左
	(3)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(4)水門本体工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「床版工」「堰柱工」「門柱工」「ゲ-ト操作台工」「胸壁工」「翼壁工」「水叩工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)護床工	「根固めブロック工」(レベル3)の下の「場所打ブロック」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)付属物設置工	「境界工」(レベル3)の下の「距離標」「境界(法留)壁」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「点検施設工」(レベル3)の下の「梯子」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7)鋼管理橋上部工	「架設工(ケーブルクレーン架設)」(レベル3)を追加し、その下は「ケーブルクレーン設備」「(アンカー設備)」「(鉄塔基礎)」「(ハ-ト設備)」「(ハ-ト基礎)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「架設工(ケーブルクレーン架設)」(レベル3)を追加し、その下は「ケーブルクレーン設備」「(アンカー設備)」「(鉄塔基礎)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「架設工(送出し架設)」(レベル3)を追加し、その下は「(送出し設備)」「(ハ-ト設備)」「(ハ-ト基礎)」「(軌条設備)」「(移動ハ-ト設備)」「(クレーン設備)」「(アンカー設備)」「(鉄塔基礎)」「(横取り設備)」「(降下設備)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「架設工(トラ-ラ-クレーン架設)」(レベル3)を追加し、その下は「(トラ-ラ-クレーン設備)」「(門型クレーン設備)」「(軌条設備)」「(台車設備)」「(ハ-ト設備)」「(ハ-ト基礎)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「現場継手工」(レベル3)の下に「鋼床版現場溶接」「鋼床版リ-現場溶接」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「橋梁現場塗装工」「床版工」「橋梁付属物工」「管理橋舗装工」(レベル3)を、「橋梁現場塗装工」「床版工」「橋梁付属物工(鋼管理橋)」「舗装工」(レベル2)に構成変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(8)橋梁現場塗装工	「橋梁現場塗装工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「現場塗装工」(レベル3) - 「下塗」「中塗」「上塗」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
	(9)床版工	「床版工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「(名称なし)」(レベル3) - 「床版架設」「型枠」「鉄筋」「コンクリート」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(10)橋梁付属物工(鋼管理橋)	「橋梁付属物工(鋼管理橋)」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「鋼橋上部」(レベル1) - 「橋梁付属物工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「落橋防止装置工」(レベル3)を削除)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(11)橋梁足場等設置工(鋼管理橋)	「橋梁足場等設置工(鋼管理橋)」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「鋼橋上部」(レベル1) - 「鋼橋足場等設置工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「橋梁防護工」(レベル3)の下に「PC防護」(レベル4)を追加)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(12)コンクリート管理橋上部工(PC橋)	「コンクリート管理橋上部工」(レベル2)を「コンクリート管理橋上部工(PC橋)」(レベル2)に名称変更。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「PC橋工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「床版・横組工」(レベル3)の下に「床版型枠」(レベル4)を追加)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(13)コンクリート管理橋上部工(PC和-スラブ橋)	「橋梁付属物工」「橋梁現場塗装工」「管理橋舗装工」(レベル3)を、「橋梁付属物工(コンクリート管理橋)」「橋梁現場塗装工」「舗装工」(レベル2)に構成変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(14)コンクリート管理橋上部工(PC和-スラブ橋)	「コンクリート管理橋上部工(PC和-スラブ橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「PC和-スラブ橋工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(15)橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	「橋梁付属物工(コンクリート管理橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「橋梁付属物工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(16)橋梁足場等設置工(コンクリート管理橋)	「橋梁足場等設置工(コンクリート管理橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「コンクリート橋足場等設置工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(17)舗装工	「舗装工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「舗装工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「ブロック舗装工」(レベル3)の下に「平石張」(レベル4)を削除)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
5. 堰	(1)工場製作工	「鋼製耐震連結装置製作工」(レベル3)を「落橋防止装置製作工」(レベル3)に名称変更。	・名称見直しによる。
	(2)河川土工	前出、『1.築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、と同一。	同左
	(3)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(4)可動堰本体工	「既製杭工」(レベル3)の下に「カット工」(レベル4)を削除。 「床版工」「堰柱工」「門柱工」「ゲート操作台工」「水叩工」「開門工」「土砂吐工」「取付擁壁工」(レベル3)の下に「二次コンクリート」(レベル4)を削除。 「堰柱工」(レベル3)の下に「止水板」「スリップ」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)固定堰本体工	「既製杭工」(レベル3)の下に「カット工」(レベル4)を削除。 「堰本体工」「水叩工」「土砂吐工」「取付擁壁工」(レベル3)の下に「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)魚道工	「魚道本体工」(レベル3)の下に「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7)鋼管理橋上部工	「架設工(送出し架設)」(レベル3)を追加し、その下は「(送出し設備)」「(ハット設備)」「(ハット基礎)」「(軌条設備)」「(移動ハット設備)」「(クレーン設備)」「(アンカ設備)」「(鉄塔基礎)」「(横取り設備)」「(降下設備)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。 「架設工(トラスクレーン架設)」(レベル3)を追加し、その下は「(トラスクレーン設備)」「(門型クレーン設備)」「(軌条設備)」「(台車設備)」「(ハット設備)」「(ハット基礎)」「(桁架設)」(レベル4)で構成。 「現場継手工」(レベル3)の下に「鋼床版現場溶接」「鋼床版リリフ現場溶接」(レベル4)を追加。 「橋梁現場塗装工」「床版工」「橋梁付属物工」(レベル3)を、「橋梁現場塗装工」「床版工」「橋梁付属物工(鋼管理橋)」(レベル2)に構成変更。 「管理橋舗装工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由	
	(8)橋梁現場塗装工	「橋梁現場塗装工」(レベル2)を追加。 以下は、「現場塗装工」(レベル3) - 「下塗」「中塗」「上塗」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(9)床版工	「床版工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「(名称なし)」(レベル3) - 「床版架設」「型枠」「鉄筋」「コンクリート」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(10)橋梁付属物工(鋼管理橋)	「橋梁付属物工(鋼管理橋)」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「鋼橋上部」(レベル1) - 「橋梁付属物工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「落橋防止装置工」(レベル3)を削除)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(11)橋梁足場等設置工(鋼管理橋)	「橋梁足場等設置工(鋼管理橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「鋼橋上部」(レベル1) - 「鋼橋足場等設置工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「橋梁防護工」(レベル3)の下に「PC防護」(レベル4)を追加)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(12)コンクリート管理橋上部工(PC橋)	「コンクリート管理橋上部工」(レベル2)を「コンクリート管理橋上部工(PC橋)」(レベル2)に名称変更。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「PC橋工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「床版・横組工」(レベル3)の下に「床版型枠」(レベル4)を追加)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
		「橋梁付属物工」「橋梁現場塗装工」(レベル3)を、「橋梁付属物工(コンクリート管理橋)」「橋梁現場塗装工」(レベル2)に構成変更。 「管理橋舗装工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(13)コンクリート管理橋上部工(PC和-スラブ橋)	「コンクリート管理橋上部工(PC和-スラブ橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「PC和-スラブ橋工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(14)コンクリート管理橋上部工(PC箱桁橋)	「コンクリート管理橋上部工(PC箱桁橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「PC箱桁橋工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「PC箱桁製作工」(レベル3)の下に「PC継手」(レベル4)を追加)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(15)橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	「橋梁付属物工(コンクリート管理橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「橋梁付属物工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(16)橋梁足場等設置工(コンクリート管理橋)	「橋梁足場等設置工(コンクリート管理橋)」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「コンクリート橋上部」(レベル1) - 「コンクリート橋足場等設置工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	(17)付属物設置工	「付属物設置工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「防止柵工」(レベル3) - 「転落(横断)防止柵」「立入防止柵」(レベル4)、 「境界工」(レベル3) - 「境界杭」(レベル4)、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、 「銘板工」(レベル3) - 「銘板」「表示板」(レベル4)、「点検施設工」(レベル3) - 「ステップ」「蓋」(レベル4)、 「階段工」(レベル3) - 「現場打階段」「プレキャスト階段」(レベル4)、「観測施設工」(レベル3) - 「量水標」「水位計」「流量計」(レベル4)、「ゲラウトホール工」(レベル3) - 「ゲラウトホール」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	6.排水機場	(1)河川土工	前出、『1.築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、、、と同じ。	同左
		(2)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
		(3)機場本体工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
			「本体工」「燃料貯油槽工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		(4)沈砂池工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。 「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)で構成。 「コンクリート擁壁工」(レベル3)を「場所打擁壁工」(レベル3)に名称変更し、「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・H14年度新規歩掛制定による。
			「コンクリート床版工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「コンクリート床版工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。			・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(5)吐出水槽工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。		
	「本体工」(レベル3)の下の「二次コンクリート」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。		



工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
7. 床止め・床固め	(1)河川土工	前出、『1.築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、、、、と同じ。	同左
	(2)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3)床止め工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
8. 河川維持	(1)巡視・巡回工	「河川巡視工」(レベル3)の下の「通常巡視」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2)管理用通路補修工	「管理用通路補修工」(レベル2)を削除。(「路面補修工」(レベル2)、「付属物復旧工」(レベル2)に再構成)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3)路面補修工	「路面補修工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「不陸整正工」(レベル3) - 「不陸整正・締固め」(レベル4)、「コンクリート舗装補修工」(レベル3) - 「アスファルト注入」「舗装版目地補修」(レベル4)、「アスファルト舗装補修工」(レベル3) - 「わだち掘れ補修」「パッチング」「クラック処理」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)付属物復旧工	「付属物復旧工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「付属物復旧工」(レベル3) - 「ガードレール復旧」「ガードパイプ復旧」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)付属物設置工	「付属物設置工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「防護柵工」(レベル3) - 「ガードレール」「ガードパイプ」(レベル4)、「境界杭工」(レベル3) - 「境界杭」(レベル4)、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、「付属物設置工」(レベル3) - 「車止めポスト」「境界鉄」「距離標」「標識」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)光ケーブル配管工	「光ケーブル配管工」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(掘削)」「(埋戻し)」(レベル4)、「配管工」(レベル3) - 「配管設置(埋設部)」「配管設置(露出部)」(レベル4)、「ハンドホール工」(レベル3) - 「ハンドホール」(レベル4)。	・H15年度新規歩掛制定による。
	(7)清掃工	「塵芥処理工」(レベル3)の下の「軟弱土除去」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8)植栽維持工	「樹木・芝生管理工」(レベル3)の下の「雑草抜き取り」「芝張替」(レベル4)を削除し、「除草」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(9)応急処理工	「応急処理作業工」(レベル3)の下の「応急作業B」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
9. 河川修繕	(1)河川土工	前出、『1.築堤・護岸』、『(1)河川土工』の改訂概要、、、、と同じ。	同左
	(2)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3)堤脚保護工	「境界工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)管理用通路工	「管理用通路修繕工」(レベル2)を「管理用通路工」(レベル2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「防護柵修繕工」(レベル3)を「防護柵工」(レベル3)に名称変更し、その下の「防護柵撤去A」「殻運搬処理」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「作業土工」(レベル3)を追加。その下は、「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「排水構造部物修繕工」(レベル3)を「排水構造物工」(レベル3)に名称変更し、「排水構造物撤去A」「排水構造物撤去B」「殻運搬処理」(レベル4)を削除、「ブレイク集水柵」(レベル4)を追加。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「道路付属施設修繕工」(レベル3)を「道路付属物工」(レベル3)に名称変更し、その下の「ブロック撤去」「殻運搬処理」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
10.堤防・護岸	(1)海岸土工	「整形仕上げ工」(レベル3)を「法面整形工」(レベル3)に名称変更し、その下の「平場仕上げ」(レベル4)を削除。 「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・名称見直しによる。
	(2)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3)地盤改良工	「表層安定処理工」(レベル3)の下の「サドマット(海上)」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「バーチカドレーン工」(レベル3)の下の「サドドレーン(海上)」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「締固め改良工」(レベル3)の下の「サドコンパクションパイル(海上)」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)護岸基礎工	「固結工」(レベル3)の下の「生石灰パイル」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「法留基礎工」(レベル3)を「基礎工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)護岸工	「矢板工」(レベル3)の下の「鋼矢板防食」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「捨石張り工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「石張り・石積み工」(レベル3)を「石積(張)工」(レベル3)に名称変更し、その下に「石積(張)基礎」(レベル4)を追加。 「現場打擁壁工」(レベル3)を「場所打擁壁工」(レベル3)に名称変更し、「擁壁工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)擁壁工	「擁壁工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3) - 「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)、「場所打擁壁工」(レベル3) - 「基礎材」「均しコンクリート」「コンクリート」「鉄筋」「足場」「吸出し防止材」「裏込砕石」「水抜パイプ」「目地材」「止水板」「型枠」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・H14年度新規歩掛制定による。
	(7)天端被覆工	「コンクリート被覆工」(レベル3)の下の「被覆コンクリート」(レベル4)を削除、「コンクリート」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「アスファルト被覆工」(レベル3)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(8)波返工	レベル2とレベル4の間に「波返工」(レベル3)を追加。(構成の変更はなし)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(9)裏法被覆工	「石張り・石積み工」(レベル3)を「石積(張)工」(レベル3)に名称変更し、その下に「石積(張)基礎」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「コンクリートロック工」(レベル3)の下の「コンクリートロック張り」を削除、「コンクリートロック基礎」「間知ブロック張」「平ブロック張」「小口止コンクリート」(レベル4)を追加。	・H14年度新規歩掛制定による。	
	「コンクリート被覆工」(レベル3)の下の「被覆コンクリート」(レベル4)を削除、「コンクリート」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(10)加ハート工	「アスファルト被覆工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「加ハート工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「プレキャスト加ハート工」(レベル3) - 「プレキャストボックス」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11)排水構造物工	「水路工」(レベル2)を「排水構造物工」(レベル2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「側溝工」(レベル3)に「コルゲートリユーム」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「集水樹工」(レベル3)に「プレキャスト集水樹」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「暗渠工」(レベル3)を「管渠工」(レベル3)に名称変更し、その下は「プレキャストパイプ」「プレキャストボックス」「コルゲートパイプ」「ダクタイル鋳鉄管」(レベル4)を削除し、「管渠」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「水路接合部構造物」(レベル3)を「場所打水路工」(レベル3)に名称変更し、「支保」を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(12)付属物設置工	「堤脚水路工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(13)構造物撤去工	「境界工」(レベル3)の下の「距離標」(レベル4)を削除。 「構造物撤去工」(レベル2)の構成変更。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
	(14)付帯道路工	<p>「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。</p> <p>「アスファルト舗装工」(レベル3)の下に「中間層」(レベル4)を追加。</p> <p>「コンクリート舗装工」(レベル3)の下に「アスファルト中間層」「転圧コンクリート舗装」「目地材料費」(レベル4)を追加。</p> <p>「薄層ガ-舗装工」(レベル3)の下に「下層路盤」「上層路盤」(レベル4)を追加。</p> <p>「集水桝工」(レベル3)の下に「プラスチック集水桝」(レベル4)を追加。</p> <p>「小型標識工」「境界工」「道路付属物工」(レベル3)を、「付帯道路施設工」(レベル2)の下に移動。</p>	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
	(15)付帯道路施設工	<p>「付帯道路施設工」(レベル2)を追加。</p> <p>以下の構成は、「境界工」(レベル3) - 「境界杭」(レベル4)、「道路付属物工」(レベル3) - 「視線誘導標」「道路紙」(レベル4)、「小型標識工」(レベル3) - 「標識柱」「標識板」(レベル4)。</p>	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
11. 突堤・人工岬	(1)海岸土工	前出、『10. 堤防・護岸』、『(1)海岸土工』の改訂概要、と同じ。	同左
	(2)軽量盛土工	<p>「軽量盛土工」(レベル2)を追加。</p> <p>以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。</p>	<p>・体系への新規取込みによる。</p>
	(3)突堤基礎工	「吸出し防止工」(レベル3)の下の「サンドマット」「アスファルトマット」(レベル4)を削除。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
	(4)突堤本体工	「捨石工」(レベル3)の下の「被覆石」(レベル4)を削除。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
		<p>「被覆石工」(レベル3)を追加し、その下は「被覆石据付」「表面均し」「被覆石均し」(レベル3)で構成。</p> <p>「被覆ブロック工」(レベル3)を追加し、その下は「被覆ブロック据付」(レベル4)で構成。</p> <p>「既製杭工」(レベル3)の下の「鋼矢板防食」(レベル4)を削除。</p>	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p> <p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
(5)根固め工	「作業土工」(レベル3)を削除。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>	
12. 海域堤防	(1)海域堤基礎工	「吸出し防止工」(レベル3)の下の「アスファルトマット」(レベル4)を削除。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
	(2)海域堤本体工	「海岸コンクリートブロック工」(レベル3)の下に「海岸コンクリートブロック運搬(陸上)」(レベル4)を追加。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
13. 浚渫(海岸)	(1)浚渫工(ポンプ浚渫船)	「浚渫船運転工」(レベル3)の下の「(排送管損料)」を削除。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
		「配土工」(レベル3)の下の「(排送管保守)」(レベル4)を「(排砂管保守)」(レベル4)に名称変更し、「浚渫船運転工」(レベル3)の下に移動。	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>
14. 養浜	(1)海岸土工	前出、『10. 堤防・護岸』、『(1)海岸土工』の改訂概要、と同じ。	同左
	(2)軽量盛土工	<p>「軽量盛土工」(レベル2)を追加。</p> <p>以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。</p>	<p>・体系への新規取込みによる。</p>
	(3)砂止工	<p>「砂止工」(レベル2)を追加。</p> <p>以下の構成は、「根固めブロック工」(レベル3) - 「根固めブロック製作」「根固めブロック据付」「捨石」(レベル4)。</p>	<p>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</p>

工事区分(レール1)	工種(レール2)	改訂概要	改訂理由
15. 砂防堰堤		・レール1名称を「砂防ダム」から「砂防堰堤」に変更。 ・「砂防ダム」(レール1)の体系では、『ダム』という表現を全て『堰堤』に変更。	・名称見直しによる。
	(1)工場製作工	「鋼製ダム製作工」(レール3)を「鋼製堰堤製作工」に名称変更。「鋼製ダム仮設材製作工」(レール3)を「鋼製堰堤仮設材製作工」に名称変更。	・名称見直しによる。
	(2)砂防土工	「埋戻し工」(レール3)を追加し、その下は「埋戻し」(レール4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「盛土補強工」(レール3)の下に「ジ行スタイル補強土壁」(レール4)を追加。	・H13年度新規歩掛制定による。
		「整形仕上げ工」(レール3)を「法面整形工」(レール3)に名称変更し、その下の「平場仕上げ」(レール4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「天端敷砂利工」(レール3)を「堤防天端工」(レール3)に名称変更。	・名称見直しによる。
	(3)軽量盛土工	「作業残土処理工」(レール3)を「残土処理工」(レール3)に名称変更。	・名称見直しによる。
		「軽量盛土工」(レール2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レール3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レール4)。	・体系への新規取込みによる。
	(4)法面工	「法面工」(レール2)を追加。 以下の構成は、「植生工」(レール3) - 「種子散布」「客土吹付」「植生基材吹付」「植生シート」「植生マット」「植生筋」「張芝」「筋芝」「市松芝」「人工張芝」(レール4)、「法面吹付工」(レール3) - 「珪砂吹付」「コンクリート吹付」(レール4)、「法枠工」(レール3) - 「現場打法枠」「プレキャスト法枠」「吹付枠」(レール4)、「法面施肥工」(レール3) - 「法面施肥」(レール4)、「アンカー工」(レール3) - 「アンカー」「アンカー(プレキャストコンクリート板)」「足場(アンカー)」「鉄筋挿入」「足場」(レール4)、「かご工」(レール3) - 「じゃかご」「ふとんかご」(レール4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)仮締切工	「仮締切工」(レール2)を追加。 以下の構成は、「土砂・土のう締切工」(レール3) - 「土砂締切」「土砂土のう締切」(レール4)、「コンクリート締切工」(レール3) - 「コンクリート締切」(レール4)。	・H13年度新規歩掛制定による。
	(6)コンクリート堰堤工	「コンクリートダム工」(レール2)を「コンクリート堰堤工」(レール2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「作業土工」(レール3)に「岩盤清掃」(レール4)を追加。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
「コンクリートダム本体工」(レール3)を「コンクリート堰堤本体工」(レール3)に名称変更し、その下の「保護材」(レール4)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
「コンクリート副ダム工」(レール3)を「コンクリート副堰堤工」(レール3)に名称変更し、その下の「保護材」(レール4)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(7)鋼製堰堤工	「鋼製ダム工」(レール2)を「鋼製堰堤工」(レール2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「作業土工」(レール3)に「岩盤清掃」(レール4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「鋼製ダム本体工」(レール3)を「鋼製堰堤本体工」(レール3)に名称変更し、その下の「保護材」(レール4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「鋼製側壁工」(レール3)の下の「保護材」(レール4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(8)護床工・根固め工	根固めブロック工(レール3)の下の「場所打ブロック」(レール4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(9)砂防堰堤付属物設置工	「砂防ダム付属物設置工」(レール2)を「砂防堰堤付属物設置工」(レール2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「作業土工」(レール3)を追加し、その下は、「(床掘り)」「(埋戻し)」(レール4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「点検施設工」(レール3)の下の「梯子」(レール4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(10)付帯道路工	「作業土工」(レール3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レール4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「アスファルト舗装工」(レール3)の下に「路盤」「中間層」(レール4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「コンクリート舗装工」(レール3)の下に「アスファルト中間層」「転圧コンクリート舗装」「目地材料費」(レール4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「薄層カー舗装工」(レール3)の下に「下層路盤」「上層路盤」(レール4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「集水桝工」(レール3)に「プレキャスト集水桝」(レール4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「小型標識工」「境界工」「道路付属物工」(レール3)を、「付帯道路施設工」(レール2)の下に	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11)付帯道路施設工	「付帯道路施設工」(レール2)を追加。 以下の構成は、「境界工」(レール3) - 「境界杭」(レール4)、「道路付属物工」(レール3) - 「視線誘導標」「道路鏡」(レール4)、「小型標識工」(レール3) - 「標識柱」「標識板」(レール4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	



工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
16. 流路	(1) 砂防土工	前出、『15. 砂防堰堤』、『(1)砂防土工』の改訂概要、 、 、 、 と同じ。	同左
	(2) 軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3) 流路護岸工	「法留基礎工」(レベル3)を「基礎工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 床固め工	「垂直壁工」(レベル3)の下に「巨石据付」「巨石張」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) 根固め・水制工	根固めブロック工(レベル3)の下の「場所打ブロック」(レベル4)削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
17. 斜面对策	(1) 砂防土工	前出、『15. 砂防堰堤』、『(1)砂防土工』の改訂概要、 、 、 、 と同じ。	同左
	(2) 軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(3) 法面工	「植生工」(レベル3)の下の「植生ネット」「植生穴」(レベル4)を削除、「植生マット」「植生シート」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「アンカー工(プレキャストコンクリート板)」(レベル3)を追加し、その下は「アンカー(プレキャストコンクリート板)」「足場(アンカー)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「抑止アンカー工」(レベル3)を追加し、その下は、「アンカー」「足場(アンカー)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 擁壁工	「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)で構成。	・H14年度新規歩掛制定による。
		「現場打擁壁工」(レベル3)の名称を「場所打擁壁工」(レベル3)に変更し、その下の「有孔管」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「プレキャスト擁壁工」(レベル3)の下の「プレキャスト逆T型擁壁」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「補強土壁工」(レベル3)の下に「ジヤキスタル補強土壁」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「落石防護工」(レベル3)の下を構成変更し、「ロープ・金網」「支柱」「ステロップ」「基礎材」「コンクリート」「鉄筋」「型枠」「足場」「目地材」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「小型擁壁工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) 山腹水路工	「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「山腹集水路・排水路工」(レベル3)の下の「野面石水路」「半割ユ-ム管」「張芝水路」「柵渠」「場所打水路」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「現場打水路工」(レベル3)を追加し、その下は、「現場打水路」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6) 地下水排除工	「集水楯工」(レベル3)の下に「プレキャスト集水楯」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「井戸中詰工」(レベル3)を追加し、その下は「井戸中詰」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「集排水ホ-リツク工」(レベル3)の下に「ホ-リツク洗浄」「足場」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7) 地下水遮断工	「集水井工」(レベル3)の下の「井戸中詰」(レベル4)を「井戸中詰工」(レベル3)の下へ移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)で構成。	・H14年度新規歩掛制定による。
		「現場打擁壁工」(レベル3)の名称を「場所打擁壁工」(レベル3)に変更し、その下の「有孔管」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「小型擁壁工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8) 抑止杭工	「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「抑止杭・アンカー工」(レベル2)を「抑止杭工」に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「既製杭工」(レベル3)の下の「カット」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(9) 斜面对策付属物設置工	「抑止アンカー工」「PC法枠工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「点検施設工」(レベル3)の下の「梯子」(レベル4)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
18. 道路改良	(1) 工場製作工	「工場製作工」(レベル2)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 工場製品輸送工	「工場製品輸送工」(レベル2)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 地盤改良工	「固結工」(レベル3)の下の「生石灰パイル」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) 法面工	「植生工」(レベル3)の下の「植生ネット」(レベル4)を削除、「植生マット」「植生シート」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「アンカー工」(レベル3)の下の「アンカー(プレキャストコンクリート板)」(レベル3)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「PC法枠工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6) 軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
		「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。 「場所打擁壁工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「小型擁壁」「重力式擁壁」「もたれ式擁壁」「逆T型擁壁」「L型擁壁」「鉄筋」「裏込砕石」「止水板」(レベル4)で構成。 「プレキャスト擁壁工」(レベル3)の下の「プレキャスト逆T型擁壁」「鍍止めブロック」(レベル4)を削除。 「補強土壁工」(レベル3)の下の「ジオスタール補強土壁」(レベル4)を追加。 「小型擁壁工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・H14年度新規歩掛制定による。
	(8) 石・ブロック積(張)工	「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「コンクリートブロック工」(レベル3)の下の「コンクリートブロック張り」を削除、「間知ブロック張り」「平ブロック張り」「連節ブロック張り」「緑化ブロック積」「小口止コンクリート」(レベル4)を追加。 「緑化ブロック工」(レベル3)を削除。	・H14年度新規歩掛制定による。
	(9) 加ハート工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「場所打函渠工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「函渠」「鉄筋」で構成。	・H14年度新規歩掛制定による。
「現場打加ハート工」(レベル3)を「場所打函渠工」(レベル3)に名称変更。			
「プレキャスト加ハート工」(レベル3)の下の「プレキャストパイプ」(レベル4)を削除。 「防水工」(レベル3)を追加し、その下は「防水」「防水保護」(レベル4)で構成。 「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・H14年度新規歩掛制定による。	
(10) 排水構造物工	「小型水路工」(レベル2)を「排水構造物工」(レベル2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「管渠工」(レベル3)の下の「コルゲートパイプ」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「集水樹・マンホール工」(レベル3)の下の「街渠樹」「プレキャスト街渠樹」「プレキャスト集水樹」「プレキャストマンホール」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「現場打(組立)水路工」(レベル3)を、「場所打水路工」(レベル3)に名称変更し、その下の「柵渠」(レベル4)を削除。 「排水工」(レベル3)を追加し、その下は「小段排水」「縦排水」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11) 落石雪害防止工	「落石防護柵工」(レベル3)の下を構成変更し、「ロープ・金網」「支柱」「スチールパイプ」「基礎材」「コンクリート」「鉄筋」「型枠」「足場」「目地材」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(12) 遮音壁工	「既製杭工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「遮音壁基礎工」(レベル3)の下の「基礎杭」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(13) 構造物撤去工	「構造物撤去工」(レベル2)の構成変更。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
19. 舗装	(1) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 地盤改良工	「地盤改良工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「路床安定処理工」(レベル3) - 「安定処理」(レベル4)、「置換工」(レベル3) - 「置換」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 舗装工	「アスファルト舗装工」(レベル3)の下に「路盤」「中間層」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「排水性舗装工」(レベル3)の下に「中間層」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「透水性舗装工」(レベル3)を追加し、その下は「フィルター層」「路盤」「表層」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 排水構造物工	「コンクリート舗装工」(レベル3)の下に「アスファルト中間層」「目地材料費」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「路面排水工」(レベル2)を「排水構造物工」(レベル2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「側溝工」(レベル3)の下に「コルゲートパイプ」「自由勾配側溝」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「管渠工」(レベル3)の下に「コルゲートパイプ」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「街渠柵・マンホール工」(レベル3)を「集水柵・マンホール工」(レベル3)に名称変更し、その下に「集水柵」「プラスチック街渠柵」「プラスチック集水柵」「プラスチックマンホール」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「地下排水工」(レベル3)を追加し、その下は「地下排水」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(5) 防護柵工	「場所打水路工」(レベル3)を追加し、その下は「現場打水路」「側溝蓋」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「排水工」(レベル3)を追加し、その下は「小段排水」「縦排水」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「路側防護柵工」(レベル3)の下の「ボックス工」(レベル4)を「ボックス工」(レベル3)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「防止柵工」(レベル3)の下の「転落防止柵」(レベル4)を削除。「車止めポスト」(レベル4)を「車止めポスト工」(レベル3)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「作業土工」(レベル3)を追加し、その下は「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「ボックス工」(レベル3)を追加し、その下は「ボックス工」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(6) 標識工	「車止めポスト工」(レベル3)を追加し、その下は「車止めポスト」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「防護柵基礎工」(レベル3)を追加し、その下は「基礎材」「均しコンクリート」「コンクリート」「型枠」「鉄筋」「目地材」で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(7) 道路付属施設工	「土留・仮締切工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(8) 縁石工	「区画線工」「縁石工」「道路植栽工」「踏掛版工」(レベル3)をレベル2に構成変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「道路付属物工」(レベル3)の下の「自発光式視線誘導標」(レベル4)を削除、「車線分離標」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(9) 踏掛版工	「組立歩道工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「縁石工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、「縁石工」(レベル3) - 「歩車道境界ブロック」「地先境界ブロック」「植樹ブロック」「アスカブ」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(10) 区画線工	「踏掛版工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、「踏掛版工」(レベル3) - 「コンクリート」「型枠」「鉄筋」「縦目地」「横目地」「ゴム支承」「目地材」「アンカーボルト」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11) 道路植栽工	「区画線工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「区画線工」(レベル3) - 「溶融式区画線」「ペイント式区画線」「高視認性区画線」「仮区画線」「区画線消去」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「道路植栽工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路植栽工」(レベル3) - 「植樹帯盛土」「植樹」「地被類植付」「支柱」「樹名板」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(12) 橋梁付属物工	「橋梁付属物工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「伸縮装置工」(レベル3) - 「ゴム製伸縮装置」「埋設ジョイント」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
20. 鋼橋上部	(1) 工場製作工	「鋼製耐震連結装置製作工」(レベル3)を「落橋防止装置製作工」(レベル3)に名称変更。 「仮設材製作工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 鋼橋架設工	「支承工」(レベル2)を「鋼橋架設工」(レベル2)の下のレベル3として構成変更。 その構成は「支承工」(レベル3) - 「大型コンクリート支承設置」(レベル4)、「金属支承設置」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 橋梁付属物工	「耐震連結装置工」(レベル3)を「落橋防止装置工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 道路土工	「道路土工」(レベル2)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) 歩道橋本体工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「橋脚フチング工」(レベル3)の下の「アンカーボルト注入工」(レベル4)を削除。 「歩道橋架設工」(レベル3)の下に「手摺」「側板」「高欄」「足場」「防護」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(6) 鋼橋足場等設置工	「鋼橋足場等設置工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「橋梁足場工」(レベル3) - 「架設足場」「床版足場」「塗装足場」「側面塗装足場」「支承設置用足場」(レベル4)、「橋梁防護工」(レベル3) - 「板張防護」「シート張防護」「ワイヤブリッジ防護」(レベル4)、「昇降用設備工」(レベル3) - 「登り栈橋」「工事用エレベーター」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
21. コンクリート橋上部	(1) 工場製作工	「検査路製作工」(レベル3)を追加し、その下は「製作加工」「ボルトナット」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「鑄造費」(レベル3)を追加し、その下は「金属支承」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		・「コンクリート主桁製作工」「コンクリート橋架設工」「床版・横組工」「支承工」(レベル2)を、橋梁形式毎の「PC橋工」「プレキャスト橋工」「RC橋-スラブ橋工」「RC橋-スラブ橋工」「PC版桁橋工」「PC箱桁橋工」「PC片持箱桁橋工」「PC押し出し箱桁橋工」(レベル2)で再構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) PC橋工	「PC橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) プレキャスト橋工	「プレキャスト橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) RC橋-スラブ橋工	「RC橋-スラブ橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) RC橋-スラブ橋工	「RC橋-スラブ橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6) PC版桁橋工	「PC版桁橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7) PC箱桁橋工	「PC箱桁橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8) PC片持箱桁橋工	「PC片持箱桁橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(9) PC押し出し箱桁橋工	「PC押し出し箱桁橋工」(レベル2)を追加。以下の構成は、ツリー図の通り。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(10) 橋梁付属物工	「耐震連結装置工」「現場塗装工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「検査路工」(レベル3)を追加し、その下は「検査路」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11) コンクリート橋足場等設置工	「コンクリート足場橋等設置工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「橋梁足場工」(レベル3) - 「架設足場」「床版足場」「塗装足場」「側面塗装足場」「支承設置用足場」(レベル4)、「橋梁防護工」(レベル3) - 「板張防護」「シート張防護」「ワイヤブリッジ防護」「PC防護」(レベル4)、「昇降用設備工」(レベル3) - 「登り栈橋」「工事用エレベーター」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	



工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
22. 橋梁下部	(1) 工場製作工	「仮設材製作工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「軽量盛土工」(レベル3) - 「軽量盛土」「コンクリート床版」「基礎コンクリート」「壁体」「裏込砕石」(レベル4)。	・体系への新規取込みによる。
	(4) 橋台工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「橋台躯体工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「逆T式橋台」「鉄筋」「目地材」「水抜パイプ」(レベル4)で構成。	・H14年度新規歩掛制定による。
		「躯体工」(レベル3)を、「橋台躯体工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5) RC橋脚工	「土留・仮締切工」「地中連続壁工(壁式)」「地中連続壁工(柱列式)」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「鋼管矢板基礎工」(レベル3)の下の「減圧排水」「ポンプ排水」(レベル4)を削除、「鋼管内掘削」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6) 鋼製橋脚工	「橋脚躯体工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「T型橋脚」「壁式橋脚」「鉄筋」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「RC躯体工」(レベル3)を「橋脚躯体工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)は、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7) 護岸工	「鋼管矢板基礎工」(レベル3)の下の「減圧排水」「ポンプ排水」(レベル4)を削除、「鋼管内掘削」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「橋脚フチ工」(レベル3)の下の「アソカフレーム注入工」(レベル4)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
「橋脚架設工」(レベル3)の下の「無収縮工」(レベル4)を削除。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(8) 護岸基礎工	「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
	「護岸工」(レベル2)を削除し、「護岸基礎工」「矢板護岸工」「法覆護岸工」「擁壁護岸工」(レベル2)に再構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(9) 護岸基礎工	「護岸基礎工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「築堤・護岸」(レベル1) - 「護岸基礎工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(10) 矢板護岸工	「護岸基礎工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「築堤・護岸」(レベル1) - 「矢板護岸工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(11) 法覆護岸工	「法覆護岸工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「築堤・護岸」(レベル1) - 「法覆護岸工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(12) 擁壁護岸工	「擁壁護岸工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「築堤・護岸」(レベル1) - 「擁壁護岸工」(レベル2)以下の構成と同じ(ただし、「場所打擁壁工」(レベル3)の下の「水抜パイプ」「吸出し防止材」を削除)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
23. トンネル(NATM)	(1) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
24. トンネル(矢板)	(1) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
25. コンクリートシット	(1) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) プレキャストシット下部工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) プレキャストシット上部工	「シット購入工」(レベル3)の下の「柱購入」「梁購入」(レベル4)を削除し、「シット部材材料費」(レベル4)を追加。 「横締め工」(レベル3)に「足場」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) RCシット工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(5) シット付属物工	「緩衝工」(レベル3)の下の「コンクリート」「鉄筋」「型枠」(レベル4)を削除。 「耐震連結装置工」(レベル3)を「落橋防止装置工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
26. 鋼製シット	(1) 道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 鋼製シット下部工	「既製杭工」(レベル3)の下の「カット工」(レベル4)を削除。 「土留・仮締切工」「水替工」(レベル3)を、「仮設工」(レベル2)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) シット付属物工	「耐震連結装置工」(レベル3)を「落橋防止装置工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
27. 地下横断歩道	(1) 開削土工	「埋戻し工」(レベル3)を削除。 「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 地盤改良工	「地盤改良工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「路床安定処理工」(レベル3) - 「安定処理」(レベル4)、「置換工」(レベル3) - 「置換」(レベル4)、「サンドマット工」(レベル3) - 「サンドマット」「安定シート・ネット」(レベル4)、「パ・チルトレン工」(レベル3) - 「サンドレン」「袋詰式サンドレン」「パ・ボードレン」(レベル4)、「締固め改良工」(レベル3) - 「サンドコパクションイル」(レベル4)、「固結工」(レベル3) - 「粉体噴射攪拌」「スリ-攪拌」「高圧噴射攪拌」「薬液注入」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 現場打構築工	「防水工」(レベル3)の下の「防水壁」(レベル4)を削除。 ・「工場製作工」「工場製品輸送工」「プレキャスト構築工」「仕上げ・上屋工」「付属設備工」(レベル2)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4) 構築工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
28. 地下駐車場	(1) 開削土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 構築工	「継手工」「可とう継手工」(レベル3)を削除し、「躯体工」(レベル3)の下に「目地材」「止水板」「可とう継手」「誘発目地」(レベル4)を追加。 「仕上げ工」「上屋工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 付属設備工	「付属金物工」(レベル3)の下の「スリ-ン」「案内板」(レベル4)を、「情報案内施設工」(レベル3)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
29. 共同溝	(1) 開削土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 現場打構築工	「現場打躯体工(構造物単位)」(レベル3)を追加し、その下は「共同溝」「鉄筋」「誘発目地」(レベル4)で構成。 「継手工」(レベル3)を削除し、「現場打躯体工」(レベル3)の下に「目地材」「止水板」「誘発目地」(レベル4)を追加。	・H15年度新規歩掛制定による。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
30. 電線共同溝	(1) 舗装版撤去工	「舗装版撤去工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装版破碎工」(レベル3) - 「舗装版切断」「舗装版破碎」「殻運搬処理」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 開削土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3) 電線共同溝工	「管路工」(レベル3)を「管路工(管路部)」(レベル3)に名称変更し、その下に「埋設表示シート」(レベル4)を追加。 「プレキャストボックス工」(レベル3)を「プレキャストボックス工(特殊部)」(レベル3)に名称変更。「現場打ボックス工」(レベル3)を「現場打ボックス工(特殊部)」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
31. 情報ボックス	・新規のレベル1として、体系を整備。		・H14年度新規歩掛制定による。
	(1) 情報ボックス工	「情報ボックス工」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(掘削)」「埋戻し」(レベル4)、「管路工(管路部)」(レベル3) - 「埋設管路」「露出管路」「スリ-」「伸縮継手」「埋設表示シート」(レベル4)。	
	(2) 付帯設備工	「付帯設備工」(レベル2)を新規追加。 以下の構成は、「ハンドホール工」(レベル3) - 「ハンドホール」(レベル4)。	
	(3) 仮設工	全工種共通の体系。(全工種共通の「仮設工」(レベル2)を参照)	

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
32.道路維持		・「道路土工」「舗装工」「排水構造物工」「防護柵工」「標識工」「道路付属施設工」「軽量盛土工」「擁壁工」「石・ブロック積(張)工」「加幅工」「法面工」「橋梁床版工」「橋梁付属物工」「横断歩道橋工」「現場塗装工」「トン補工」(レベル2)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(1)道路土工	「道路土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「道路土工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2)舗装工	「舗装維持工」(レベル2)を削除し、「舗装工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「舗装工」(レベル2)以下の構成に、「コンクリート舗装修繕工」(レベル3) - 「クラック処理」「舗装版目地補修」(レベル4)、「アスファルト舗装修繕工」(レベル3) - 「アスファルト注入」「わだち掘れ補修」「パッチング」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3)排水構造物工	「排水構造物工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「排水構造物工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「排水性舗装用路肩排水工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)防護柵工	「防護柵工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「防護柵工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)標識工	「標識工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「標識工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)道路付属施設工	「道路付属施設工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「道路付属施設工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「軽量盛土工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8)擁壁工	「擁壁工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「擁壁工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「既成杭工」「場所打杭工」「補強土壁工」「井桁ブロック工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8)石・ブロック積(張)工	「石・ブロック積(張)工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「石・ブロック積(張)工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(9)加幅工	「加幅工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「加幅工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「既成杭工」「場所打杭工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(10)法面工	「法面工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「法面工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(11)橋梁床版工	「橋梁床版工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「橋梁床版工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(12)橋梁付属物工	「橋梁付属物工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「橋梁付属物工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「落橋防止装置工」「沓座拡幅工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(13)横断歩道橋工	「横断歩道橋工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「横断歩道橋工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(14)現場塗装工	「現場塗装工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「現場塗装工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(15)トン補工	「トン補工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路修繕工」(レベル1) - 「トン補工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(16)道路清掃工	「雑作業工」(レベル3)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(17)冬期対策施設工	「冬期安全施設工」(レベル3)の下の「砂箱設置」「看板設置」「砂箱撤去」「看板撤去」「防雪柵撤去」(レベル4)を削除、「落雪(せり出し)防護柵」「防雪柵現地張出し・収納」を追加。	・H13年度新規歩掛制定による。
	(18)応急処理工	「応急処理工」(レベル3)の下の「応急作業B」(レベル4)を削除。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(19)構造物撤去工	「撤去物処理工」(レベル2)を削除し、「構造物撤去工」(レベル2)を追加。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
33.道路修繕	(1)工場製作工	「落橋防止装置製作工」(レベル3)を追加し、その下は「製作加工」(レベル4)で構成。 「RC橋脚巻立て鋼板製作工」(レベル3)を「RC橋脚巻立て鋼板製作工(珪酸樹脂)」(レベル3) - 「製作加工」(レベル4)、「RC橋脚巻立て鋼板製作工(無収縮珪砂)」(レベル3) - 「製作加工」「スタッドレベル」(レベル4)に分割。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2)道路土工	「作業残土処理工」(レベル3)を「残土処理工」(レベル3)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(3)舗装工	「舗装維持工」(レベル2)を「舗装工」(レベル2)に名称変更。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「舗装打換え工」「オーバーレイ工」(レベル3)の下に「中間層」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「路上再生路盤工」(レベル3)と「路上表層再生工」(レベル3)を統合して「路上再生工」(レベル3)とし、その下は「路上再生路盤」「路上表層再生」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「薄層加舗装工」(レベル3)を追加し、その下は「舗装版切断」「舗装版取壊し」「殻運搬処理」「薄層加舗装」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	・「道路構造物修繕工」(レベル2)を削除し、「排水構造物工」「縁石工」「防護柵工」「標識工」「区画線工」「道路植栽工」「道路付属施設工」「擁壁工」「石・ブロック積(張)工」「加ハート工」「法面工」「落石雪害防止工」(レベル2)に再構成。		・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(4)排水構造物工	「排水構造物工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「排水構造物工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「排水性舗装用路肩排水工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(5)縁石工	「縁石工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「縁石工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(6)防護柵工	「防護柵工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「防護柵工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(7)標識工	「標識工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「標識工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(8)区画線工	「区画線工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「区画線工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(9)道路植栽工	「道路植栽工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「道路植栽工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(10)道路付属施設工	「道路付属施設工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「舗装」(レベル1) - 「道路付属施設工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(11)軽量盛土工	「軽量盛土工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「軽量盛土工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(12)擁壁工	「擁壁工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「擁壁工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「既成杭工」「場所打杭工」「補強土壁工」「井桁ブロック工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
(13)石・ブロック積(張)工	「石・ブロック積(張)工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「石・ブロック積(張)工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(14)加ハート工	「加ハート工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「加ハート工」(レベル2)以下の構成と同じ。(ただし、「既成杭工」「場所打杭工」(レベル3)を削除)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(15)法面工	「法面工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「法面工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	
(16)落石雪害防止工	「落石雪害防止工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「道路改良」(レベル1) - 「落石雪害防止工」(レベル2)以下の構成と同じ。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。	



工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
		・「橋梁修繕工」(レベル2)を削除し、「橋梁床版工」「鋼桁工」「橋梁支承工」「橋梁付属物工」「横断歩道橋工」「橋脚巻立て工」に再構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(17)橋梁床版工	「橋梁床版工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「床版補強工(鋼板接着工法)」(レベル3) - 「鋼板接着」「クラック処理」「足場」「防護」(レベル4)、「床版補強工(増桁架設工法)」(レベル3) - 「増桁架設」「クラック処理」「足場」「防護」(レベル4)、「床版増厚補強工」(レベル3) - 「表面荒らし」「増し厚コンクリート」(レベル4)、「床版取替工」(レベル3) - 「増桁架設」「舗装版破碎」「プレキャストPC床版取替」「鋼製高欄取替」「床版足場」「防護」「床版運搬処理」「殻運搬処置」(レベル4)、「旧橋撤去工」(レベル3) - 「鋼製高欄撤去」「舗装版・床版破碎及び撤去」「ベント設備」「ベント基礎」「桁材撤去」「床版足場」「防護」「殻運搬処理」「現場発生品運搬」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(18)鋼桁工	「鋼桁工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「鋼桁補強工」(レベル3) - 「現場溶接鋼桁補強」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(19)橋梁支承工	「橋梁支承工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「鋼橋支承工」(レベル3) - 「支承取替」「足場」「防護」(レベル4)、「PC橋支承工」(レベル3) - 「支承取替」「足場」「防護」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(20)橋梁付属物工	「橋梁付属物工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「伸縮継手工」(レベル3) - 「鋼製伸縮継手補修」「埋設ジョイント補修」「殻運搬処理」(レベル4)、「落橋防止装置工」(レベル3) - 「落橋防止装置」「足場」「防護」(レベル4)、「排水施設工」(レベル3) - 「排水桝」「排水管」「足場」「防護」(レベル4)、「地覆工」(レベル3) - 「場所打地覆」「プレキャスト地覆」「足場・防護」(レベル4)、「橋梁用防護柵工」(レベル3) - 「橋梁用防護柵」(レベル4)、「橋梁用高欄工」(レベル3) - 「橋梁用高欄」(レベル4)、「検査路工」(レベル3) - 「検査路」「足場」「防護」(レベル4)、「沓座拡幅工」(レベル3) - 「チッピング」「削孔」「アンカボルト挿入」「コンクリート」「型枠」「鉄筋」「鋼製沓座設置」「足場」「防護」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(21)横断歩道橋工	「横断歩道橋工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「横断歩道橋工」(レベル3) - 「高欄・手摺」「側板」「ノズリップ」「足場」「防護」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(22)橋脚巻立て工	「橋脚巻立て工」(レベル2)を追加。 以下の構成は、「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」「(埋戻し)」(レベル4)、「RC橋脚鋼板巻立て(工事用樹脂)」(レベル3) - 「鋼板取付」「現場溶接」「定着用アンカー」「根巻きコンクリート」「型枠」「足場」(レベル4)、「RC橋脚鋼板巻立て工(無収縮ミタル)」(レベル3) - 「鋼板取付」「現場溶接」「定着用アンカー」「円形基部補強板」「根巻きコンクリート」「型枠」「足場」(レベル4)、「橋脚コンクリート巻立て工(構造物単位)」(レベル3) - 「コンクリート削孔」「コンクリート巻立て」(レベル4)、「橋脚コンクリート巻立て工」(レベル3) - 「コンクリート削孔」「下地処理」「コンクリート」「鉄筋」「型枠」「足場」(レベル4)。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(23)現場塗装工	「橋梁現場塗装工」(レベル3)を「橋梁塗装工」(レベル3)に名称変更。「付属物塗装工」(レベル3)を「道路付属構造物塗装工」(レベル3)に名称変更	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(24)トンネル工	「内装板修繕工」(レベル3)を「内装板工」(レベル3)に名称変更し、その下の「内装板撤去」「内装板設置」(レベル4)を削除、「内装板」(レベル4)を追加。 「漏水対策工」(レベル3)を追加し、その下は「面導水」「線導水」(レベル4)で構成。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(25)構造物撤去工	「撤去物処理工」(レベル2)を追加。(各工種共通の「構造物撤去工」(レベル2)を参照)	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
34.雪寒	除雪工	「一般除雪工」(レベル3)の下に「高速圧雪整正機」(レベル4)を追加。 「凍結防止工」(レベル3)の下に「凍結防止剤(単位:L)」(レベル4)を追加。 「歩道除雪工」(レベル3)の下に「H-列除雪車」(レベル4)を追加。 「待機補償費」(レベル3)の下の「巡回要員」(レベル4)を削除、「待機補償費」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。 ・施工実態に合わせた体系見直しによる。

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
35. 全工種共通	(1) 構造物撤去工	<p>全工種共通としての「構造物撤去工」(レベル2)を整備。  以下の構成は、「防護柵撤去工」(レベル3) - 「防護柵撤去(ガードレール)」 「防護柵撤去(ガードパイプ)」 「防護柵(横断・転落防止柵)撤去」 「ガードケール撤去」 「立入り防止柵撤去」(レベル4)、 「標識撤去工」(レベル3) - 「標識撤去」(レベル4)、 「道路付属物撤去工」(レベル3) - 「視線誘導標撤去」 「境界杭撤去」 「距離標撤去」 「遮光フェンス撤去」(レベル4)、 「作業土工」(レベル3) - 「(床掘り)」 「(埋戻し)」(レベル4)、 「構造物取壊し工」(レベル3) - 「コンクリート構造物取壊し」 「舗装版取壊し」 「石積取壊し」 「コンクリートはつり」 「吹付法面取壊し」 「鋼材切断」 「鋼板切断」 「鋼矢板引抜」 「広幅鋼矢板引抜」 「H鋼杭引抜」 「コンクリートブロック撤去」 「根固めブロック撤去」 「コンクリート取壊し運搬処理」(レベル4)、 「プレキャスト擁壁撤去工」(レベル3) - 「プレキャスト擁壁撤去」(レベル4)、 「排水構造物撤去工」(レベル3) - 「L型側溝撤去」 「ヒューム管撤去」 「ボックスカルバート撤去」 「PC管撤去」 「暗渠排水管撤去」 「管(函)渠型側溝撤去」 「集水桝撤去」 「コレクターパイプ撤去」 「コレクターアルミ撤去」 「マンホール撤去」 「鉄筋コンクリート台付管撤去」 「U型側溝撤去」 「蓋版撤去」(レベル4)、 「かご撤去工」(レベル3) - 「じゃかご撤去」 「ふとんかご撤去」(レベル4)、 「落石雪害防止撤去工」(レベル3) - 「落石防護柵撤去」 「落石防止網(繊維網)撤去」(レベル4)、 「道路付属施設撤去工」(レベル3) - 「道路鋲撤去」 「車線分離標撤去」 「境界鋲撤去」 「横断歩道橋側板(裾隠・目隠)撤去」 「車止めポスト撤去」(レベル4)、 「ブロック舗装撤去工」(レベル3) - 「インターロッキングブロック撤去」 「コンクリート平板ブロック撤去」 「ノスリブロック撤去」(レベル4)、 「縁石撤去工」(レベル3) - 「歩道境界ブロック撤去」 「地先境界ブロック撤去」(レベル4)、 「冬期安全施設撤去工」(レベル3) - 「吹溜式防雪柵撤去」 「吹払式防雪柵撤去」 「スノーボール撤去」(レベル4)、 「骨材再生工」(レベル3) - 「骨材再生」(レベル4)、 「運搬処理工」(レベル3) - 「殻運搬処理」 「現場発生品運搬」(レベル4)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>
	(2) 仮設工	<p>レベル4の「賃料等」は全て削除。  「工事用道路工」(レベル3)の下の「(法面整形(盛土部))」 「(工事用道路排土敷均し)」 「(仮覆工版)」を削除、「(仮設アスカブ)」 「(仮設舗装版切断・破砕)」(レベル4)を追加。  「仮橋・作業構台工」(レベル3)を「仮橋・仮棧橋工」(レベル3)に名称変更し、その下に「(コンクリート構造物取壊し)」(レベル4)を追加。  「路面覆工」(レベル3)の下の「(覆工鋼材)」 「(覆工鉄板)」 「(覆工板日々取付取外し)」(レベル4)を削除、「(覆工板受桁)」(レベル4)を追加。  「土留・仮締切工」(レベル3)の下の「(鋼管矢板)」 「(仮設H鋼杭)」 「(簡易土留)」 「(連節ブロック張り(仮設))」 「(法面整形(盛土部))」 「(板柵)」 「(止水シート)」 「(殻運搬処理)」(レベル4)を削除、「(軽量鋼矢板(電線共同溝))」 「(締切盛土撤去)」 「(中詰盛土撤去)」(レベル4)を追加。  「砂防仮締切工」(レベル3)を追加し、その下は「(土砂締切)」 「(土砂土のう締切)」 「(コンクリート締切)」で構成。  「地中連続壁工(壁式)」(レベル3)の下の「(連壁掘削)」 「(連壁鉄筋)」 「(連壁継手)」 「(連壁コンクリート)」 「(プラント・機械組立解体)」(レベル4)を削除、「(連続壁(壁式))」(レベル4)を追加。  「地中連続壁工(柱列式)」(レベル3)の下の「(作業床)」 「(ガイドトンナ)」 「(殻運搬処理)」(レベル4)を削除。  「仮水路工」(レベル3)の下の「(塩ビ管)」 「(吸出し防止材)」 「(板柵水路)」 「(仮設鋼矢板水路)」 「(仮設軽量鋼矢板水路)」(レベル4)を削除、「(暗渠排水管)」(レベル4)を追加。  「残土受け施設工」(レベル3)の下の「(法留柵)」 「(コンクリートブロック積み)」 「(プレキャスト型擁壁)」 「(プレキャスト逆T型擁壁)」(レベル4)を削除。  「コンクリート製造設備工」(レベル3)の下に「(コンクリートプラント設備(砂防))」 「(ケブルクレーン設備(砂防))」(レベル4)を追加。  「防護施設工」(レベル3)の下に「(法枠柵)」(レベル4)を追加。  「除雪工」(レベル3)の下に「(仮囲い屋根部)」(レベル4)を追加。  「雪害施設工」(レベル3)の下の「(小しぼり)」 「(中しぼり)」(レベル4)を削除。  「用水設備工」 「橋梁足場等設備設置工」 「シート仮設備工」 「共同溝仮設備工」 「支給品運搬工」(レベル3)を削除。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・H15年度歩掛制定による。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・H13年度歩掛改訂による。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・H14年度歩掛改訂による。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> <li>・施工実態に合わせた体系見直しによる。</li> </ul>

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	改訂概要	改訂理由
36. 共通仮設	(1) 共通仮設費	「運搬費」(レベル3)の下の「自走機械運搬費」(レベル4)を削除。	・H13年度歩掛改訂による。
		「準備費」(レベル3)の下の「交通船」(レベル4)を、「運搬費」(レベル3)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「事業損失防止施設費」(レベル3)の下の「保安管理費」(レベル4)を、「安全費」(レベル3)の下に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「安全費」(レベル3)の下に「呼吸用防護具」(レベル4)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
		「技術管理費」(レベル3)の下に「CORINS登録等にかかる費用」(レベル4)を追加。	・H14年度新制度の制定による。
		「イメージアップ経費」(レベル3)の下の「イメージアップ費」(レベル4)を「イメージアップ(率計上)」(レベル3)の下の「イメージアップ(率計上)」(レベル4)に移動。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。
	(2) 共通仮設費 (率計上)	「共通仮設費(率計上)」(レベル2)と「共通仮設費(率計上)」(レベル4)の間に、「共通仮設費(率計上)」(レベル3)を追加。	・施工実態に合わせた体系見直しによる。

## 2. 名称の変更および単位の変更

該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
工事区分(レベル1)	砂防ダム	式	式	砂防堰堤	式	式	砂防堰堤
工種(レベル2)	石・ブロック積(張)修繕工	式	式	石・ブロック積(張)工	式	式	道路修繕
工種(レベル2)	管理用通路修繕工	式	式	管理用通路工	式	式	河川修繕
工種(レベル2)	鋼製ダム工	式	式	鋼製堰堤工	式	式	砂防堰堤
工種(レベル2)	コンクリートダム工	式	式	コンクリート堰堤工	式	式	同上
工種(レベル2)	砂防ダム付属物設置工	式	式	砂防堰堤付属物設置工	式	式	同上
工種(レベル2)	トンネル修繕工	式	式	トンネル工	式	式	道路修繕
工種(レベル2)	法面修繕工	式	式	法面工	式	式	同上
工種(レベル2)	水路工	式	式	排水構造物工	式	式	堤防・護岸
工種(レベル2)	小型水路工	式	式	排水構造物工	式	式	道路改良
工種(レベル2)	路面排水工	式	式	排水構造物工	式	式	舗装
工種(レベル2)	舗装修繕工	式	式	舗装工	式	式	道路修繕
工種(レベル2)	舗装維持工	式	式	舗装工	式	式	道路維持
工種(レベル2)	抑止杭・アンカー工	式	式	抑止杭工	式	式	斜面对策
工種(レベル2)	管理用通路補修工	式	式	路面補修工	式	式	河川維持
種別(レベル3)	石積み工	式	式	石積工	式	式	河川修繕
種別(レベル3)	石張り・石積み工	式	式	石積(張)工	式	式	築堤・護岸、堤防・護岸、橋梁下部
種別(レベル3)	石積み擁壁工	式	式	石積擁壁工	式	式	流路、床止め・床固め
種別(レベル3)	殻等運搬処理工	式	式	運搬処理工	式	式	河川維持
種別(レベル3)	仮橋・作業構台工	式	式	仮橋・仮棧橋工	式	式	仮設工(レベル2)
種別(レベル3)	管路工	式	式	管路工(管路部)	式	式	電線共同溝
種別(レベル3)	法留基礎工	式	式	基礎工	式	式	築堤・護岸、流路、橋梁下部
種別(レベル3)	RC躯体工	式	式	橋脚躯体工	式	式	橋梁下部
種別(レベル3)	躯体工	式	式	橋台躯体工	式	式	同上
種別(レベル3)	橋梁現場塗装工	式	式	橋梁塗装工	式	式	道路修繕、堰
種別(レベル3)	現場打ちボックス工	式	式	現場打ちボックス工(特殊部)	式	式	電線共同溝
種別(レベル3)	鋼管井筒基礎工	式	式	鋼管矢板基礎工	式	式	橋梁下部
種別(レベル3)	鋼製ダム仮設材製作工	式	式	鋼製堰堤仮設材製作工	式	式	砂防堰堤
種別(レベル3)	鋼製ダム製作工	式	式	鋼製堰堤製作工	式	式	同上
種別(レベル3)	鋼製ダム本体工	式	式	鋼製堰堤本体工	式	式	同上
種別(レベル3)	コンクリートダム本体工	式	式	コンクリート堰堤本体工	式	式	同上
種別(レベル3)	コンクリート副ダム工	式	式	コンクリート副堰堤工	式	式	同上
種別(レベル3)	作業残土処理工	式	式	残土処理工	式	式	河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工、開削土工(レベル2)
種別(レベル3)	街渠樹・マンホール工	式	式	集水樹・マンホール工	式	式	舗装
種別(レベル3)	浚渫船運転工	式	式	浚渫船運転工(官船)	式	式	浚渫(河川)
種別(レベル3)	浚渫船運転工	式	式	浚渫船運転工(民船)	式	式	同上



該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
種別(レベル3)	天端敷砂利工	式	式	堤防天端工	式	式	河川土工、砂防土工(レベル3)
種別(レベル3)	道路付属施設修繕工	式	式	道路付属物工	式	式	河川修繕
種別(レベル3)	付属物塗装工	式	式	道路付属物塗装工	式	式	道路修繕
種別(レベル3)	土台工	式	式	土台基礎工	式	式	築堤・護岸、橋梁下部
種別(レベル3)	内装版修繕工	式	式	内装版工	式	式	道路修繕
種別(レベル3)	整形仕上げ工	式	式	法面整形工	式	式	河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工(レベル2)
種別(レベル3)	排水構造物修繕工	式	式	排水構造物工	式	式	河川修繕
種別(レベル3)	歩道舗装修繕工	式	式	薄層カー舗装工	式	式	道路修繕
工種(レベル3)	現場打カルバート工	式	式	場所打函渠工	式	式	道路改良
種別(レベル3)	水路接合部構造物	式	式	場所打水路工	式	式	堤防・護岸
種別(レベル3)	現場打(組立)水路工	式	式	場所打水路工	式	式	道路改良
種別(レベル3)	コンクリート擁壁工	式	式	場所打擁壁工	式	式	築堤・護岸、排水機場
種別(レベル3)	現場打擁壁工	式	式	場所打擁壁工	式	式	堤防・護岸、斜面对策、道路改良
種別(レベル3)	小型標識工	式	式	標識工	式	式	築堤・護岸
種別(レベル3)	天端補修工	式	式	不陸整正工	式	式	河川維持
種別(レベル3)	プレキャストロック購入工	式	式	プレキャストロック製作工	式	式	水門、堰、コンクリート橋上部
種別(レベル3)	プレキャストボックス工	式	式	プレキャストボックス工(特殊部)	式	式	電線共同溝
種別(レベル3)	プレテンション桁購入工	式	式	プレテンション桁製作工	式	式	水門、堰、コンクリート橋上部
種別(レベル3)	ブロック積み擁壁工	式	式	ブロック積擁壁工	式	式	流路、床止め・床固め
種別(レベル3)	防護柵修繕工	式	式	防護柵工	式	式	河川修繕
種別(レベル3)	ポストテンションT(1)桁製作工	式	式	ポストテンション桁製作工	式	式	水門、堰、コンクリート橋上部
種別(レベル3)	耐震連結装置工	式	式	落橋防止装置工	式	式	鋼橋上部、コンクリート橋上部、コンクリートシールド、鋼製シールド、道路修繕
種別(レベル3)	鋼製耐震連結装置製作工	式	式	落橋防止装置製作工	式	式	水門、堰、鋼橋上部
種別(レベル3)	路上再生路盤工・路上表層再生工	式	式	路上再生工	式	式	道路修繕
細別(レベル4)	アンカー足場	空m3	式 or m3	足場(アンカー)	空m3	式 or m3	砂防堰堤、斜面对策、道路改良、コンクリートシールド、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	プレキャストコンクリート板	枚	枚	アンカー(プレキャストコンクリート板)	本	本	斜面对策、道路改良
細別(レベル4)	安定シート	m2	m2	安定シート・ネット	m2	m2	仮設工、河川土工、地盤改良工(レベル2)を有する他の体系は同様の変更
細別(レベル4)	石積み	m2	m2	石積	m2	m2	築堤・護岸、河川修繕、堤防・護岸、流路、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	石張り	m2	m2	石張	m2	m2	築堤・護岸、河川修繕、堤防・護岸、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	イメージアップ費(率計上)	式	式	イメージアップ(率計上)	式	式	共通仮設
細別(レベル4)	ウエルポイント	日	式 or 日	ウエルポイント	日	式 or 日	橋梁下部、トンネル(NATM)、仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	仮設H鋼杭	本	式 or 本	H鋼杭	本	式 or 本	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	応急作業A・応急作業B	時間・人日	時間・人日	応急作業	日	日	河川維持、道路維持
細別(レベル4)	横断歩道橋架設	t	t	横断歩道橋架設	t	式 or t	鋼橋上部
細別(レベル4)	大型ゴム支承	個	個	大型ゴム支承設置	個	個	水門、堰、鋼橋上部

該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
細別(レベル4)	補強土壁	m2	m2	<b>帯鋼補強土壁・アカー補強土壁</b>	m2	m2	斜面对策、道路改良
細別(レベル4)	階段ブロック積み	m2	m2	<b>階段ブロック積</b>	m2	m2	築堤・護岸、橋梁下部
細別(レベル4)	境界杭撤去	本	本	境界杭撤去	本	<b>式 or 本</b>	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	境界鉄撤去	枚	枚	境界鉄撤去	枚	<b>式 or 枚</b>	同上
細別(レベル4)	巨石積み	m2	m2	<b>巨石積</b>	m2	m2	築堤・護岸、橋梁下部
細別(レベル4)	巨石張り	m2	m2	<b>巨石張</b>	m2	m2	築堤・護岸、床止め・床固め、流路、橋梁下部
細別(レベル4)	魚巣ブロック積み	m2	m2	<b>魚巣ブロック積</b>	m2	m2	築堤・護岸、橋梁下部
細別(レベル4)	距離標撤去	本	本	距離標撤去	本	<b>式 or 本</b>	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	発破防護柵	m2	式 or m2	<b>切土(発破)防護柵</b>	m2	式 or m2	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	金属支承	個	個	<b>金属支承設置</b>	個	個	水門、堰、鋼橋上部、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	横締め緊張	箇所	箇所	<b>緊張</b>	<b>ケーブル</b>	<b>ケーブル</b>	水門、堰、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	区画線消去	m2	m2	区画線消去	m	m	舗装、道路修繕
細別(レベル4)	硬岩掘削	m3	m3	<b>掘削(硬岩)</b>	m3	<b>式 or m3</b>	掘削工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工)
細別(レベル4)	土砂掘削	m3	m3	<b>掘削(土砂)</b>	m3	<b>式 or m3</b>	同上
細別(レベル4)	杭土処理	m3	式 or m3	<b>掘削土処理</b>	m3	式 or m3	場所打杭工を有する他の体系は同様の変更((レベル1:樋門・樋管、水門、排水機場、堰、斜面对策、道路改良、鋼橋上部、橋梁下部、コンクリートシールド、鋼製シールド)
細別(レベル4)	深礎掘削	本	本	<b>掘削土留</b>	本	本	斜面对策、橋梁下部、コンクリートシールド、鋼製シールド
細別(レベル4)	軟岩掘削	m3	m3	<b>掘削(軟岩)</b>	m3	<b>式 or m3</b>	掘削工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工)
細別(レベル4)	仮設軽量鋼矢板	枚	式 or 枚	<b>軽量鋼矢板</b>	枚	式 or 枚	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	ケーブルクレーン設備<橋梁>	式	式	<b>ケーブルクレーン設備</b>	式	式	水門、堰、鋼橋上部
細別(レベル4)	ケーブルクレーン設備	基	式 or 基	<b>ケーブルクレーン設備(砂防)</b>	基	式 or 基	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	桁架設	本(t)	本(t)	桁架設	t	<b>式 or t</b>	水門、堰、鋼橋上部、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	桁組立	主桁本	主桁本	桁組立	主桁本	<b>式 or 主桁本</b>	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	法留基礎	m	m	<b>現場打基礎</b>	m	m	築堤・護岸、床止め・床固め、堤防・護岸、流路、橋梁下部
細別(レベル4)	桁特殊運搬	本	式 or 本	<b>桁小運搬</b>	本	式 or 本	水門、堰、鋼橋上部、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	現場内除雪A<機械作業の場合>	時間	式 or 時間	<b>現場内除雪(機械)</b>	時間	式 or 時間	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	現場内除雪B<人力作業の場合>	人日	式 or 人日	<b>現場内除雪(人力)</b>	人日	式 or 人日	同上
細別(レベル4)	発生材運搬	回	式 or 回	<b>現場発生品運搬</b>	回	式 or 回	築堤・護岸、樋門・樋管、河川維持、河川修繕、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	交通整理員	人日	式 or 人日	<b>交通誘導員</b>	人日	式 or 人日	共通仮設
細別(レベル4)	仮設鋼矢板	枚	式 or 枚	<b>鋼矢板</b>	枚	式 or 枚	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	高欄・手摺設置	t	t	<b>高欄・手摺</b>	t	t	道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	搭乗式除雪車	時間	時間	<b>小型除雪車</b>	時間	時間	雪寒
細別(レベル4)	現場打小型擁壁	m	m	<b>小型擁壁</b>	m3	m3	排水機場、堤防・護岸、斜面对策、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	基礎コンクリート	m	m	<b>固定基礎コンクリート</b>	m	m	斜面对策

該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
細別(レベル4)	ラバーシュー	m2	m2	ゴム支承	m2	m2	舗装
細別(レベル4)	コンクリートプラント設備	基	式 or 基	コンクリートプラント設備(一般)	基	式 or 基	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	コンクリートブロック積み	m2	m2	コンクリートブロック積	m2	m2	築堤・護岸、床止め・床固め、河川修繕、堤防・護岸、流路、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	コンクリートブロック張り	m2	m2	コンクリートブロック張	m2	m2	河川修繕
細別(レベル4)	雑割石張り	m2	m2	雑割石張	m2	m2	築堤・護岸、橋梁下部
細別(レベル4)	砂防ダム土工機械分解組立費	台	式 or 台	砂防堰堤土工機械分解組立費	台	式 or 台	共通仮設
細別(レベル4)	作業残土処理	m3	式 or m3	残土処理	m3	式 or m3	残土処理工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工、開削土工)
細別(レベル4)	柱購入	本	式 or 本	シット部材材料費	本	式 or 本	コンクリートシット
細別(レベル4)	支承取替	基	基	支承取替 鋼橋	基	基	道路修繕
細別(レベル4)	支承取替	基	基	支承取替 PC橋	基	基	同上
細別(レベル4)	視線誘導標撤去	本	本	視線誘導標撤去	本	式 or 本	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	面荒し	m2	m2	下地処理	m2	m2	河川維持
細別(レベル4)	支柱アンカーボルト	箇所	箇所	支柱アンカーボルト	本	本	道路改良
細別(レベル4)	集水樹・マンホール撤去	箇所	箇所	集水樹撤去	基	式 or 基	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	主桁解体	主桁本	主桁本	主桁解体	主桁本	式 or 主桁本	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	種子吹付	m2	m2	種子散布	m2	m2	築堤・護岸、河川維持、河川修繕、砂防堰堤、流路、斜面对策、道路改良、橋梁下部、トンネル(NATM)、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	グラブ浚渫	m3	m3	浚渫船運転 グラブ浚渫船	m3	m3	浚渫(河川)、浚渫(海岸)
細別(レベル4)	ポンプ浚渫	m3	m3	浚渫船運転 ポンプ浚渫船	m3	m3	同上
細別(レベル4)	グラブ船機械管理費	m3	m3	浚渫船機械管理費 グラブ浚渫船	m3	m3	同上
細別(レベル4)	ポンプ船機械管理費	m3	m3	浚渫船機械管理費 ポンプ浚渫船	m3	m3	同上
細別(レベル4)	厚層基材吹付	m2	m2	植生基材吹付	m2	m2	砂防堰堤、流路、斜面对策、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	種子帯	m2	m2	植生筋	m2	m2	砂防堰堤、斜面对策、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	植石張り	m2	m2	植石張	m2	m2	堰、床止め・床固め、砂防堰堤、流路
細別(レベル4)	スリッパ	本	本	スリッパ	箇所	箇所	樋門・樋管、水門、堰、地下横断歩道
細別(レベル4)	芝施肥	m2	m2	施肥	m2	m2	河川維持
細別(レベル4)	浸透性セメントミルク	m2	m2	セメントミルク浸透	m2	m2	舗装
細別(レベル4)	側溝清掃B<機械作業の場合>	km	km	側溝清掃(機械)	m	m	道路維持
細別(レベル4)	側溝清掃A<人力作業の場合>	m	m	側溝清掃(人力)	m	m	同上
細別(レベル4)	仮設タイロッド・腹起し	t	式 or t	タイロッド・腹起し	t	式 or t	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	柱頭部仮固定	m2	式 or m2	柱頭部仮支承	m2	式 or m2	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	天端コンクリート	m	m	天端コンクリート	m3	m3	法覆護岸工、山留擁壁工、堤脚保護工、護岸工、裏法被覆工、流路護岸工、石ブロック積(張)工(レベル2)を有するすべての体系は同様の変更
細別(レベル4)	転落防止柵	m	m	転落(横断)防止柵	m	m	樋門・樋管、水門、堰、堤防・護岸、砂防堰堤、流路
細別(レベル4)	道路鋸撤去	個	個	道路鋸撤去	個	式 or 個	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	取付桁結合解放	回	回	取付桁結合解放	回	式 or 回	コンクリート橋上部

該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
細別(レベル4)	照明器具清掃A<機械作業の場合>	km	km	<b>トンネル照明器具清掃(機械)</b>	km	km	道路維持
細別(レベル4)	照明器具清掃B<人力作業の場合>	灯	灯	<b>トンネル照明器具清掃(人力)</b>	灯	灯	同上
細別(レベル4)	内装板設置	m2	m2	<b>内装板</b>	m2	m2	道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	中込コンクリート	m3	m3	<b>中詰コンクリート</b>	m3	m3	橋梁下部
細別(レベル4)	法面整形(掘削部)	m2	m2	<b>法面整形(切土部)</b>	m2	m2	整形仕上げ工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工)
細別(レベル4)	排送管	m	式 or m	<b>排砂管(設備)</b>	<b>本</b>	<b>式 or 本</b>	浚渫(河川)、浚渫(海岸)
細別(レベル4)	排送管保守	日	式 or 日	<b>排砂管保守</b>	日	式 or 日	同上
細別(レベル4)	抜根除草	m2	m2	<b>抜根</b>	m2	m2	河川維持
細別(レベル4)	横締めケブル	m	m	<b>PCケーブル</b>	m	m	水門、堰、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	路側標識	基	基	<b>標識柱</b>	基	基	築堤・護岸、堤防・護岸、砂防堰堤、舗装、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	表面被覆	m2	m2	<b>表面処理</b>	m2	m2	河川維持
細別(レベル4)	平石張り	m2	m2	<b>平石張</b>	m2	m2	築堤・護岸、舗装
細別(レベル4)	仮設広幅鋼矢板	枚	式 or 枚	<b>広幅鋼矢板</b>	枚	式 or 枚	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	現場吹付法枠	m2	m2	<b>吹付枠</b>	m2	m2	道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	購入土覆土	m3	m3	<b>覆土(購入土)</b>	m3	m3	築堤・護岸、河川修繕、橋梁下部
細別(レベル4)	採取土覆土	m3	m3	<b>覆土(採取土)</b>	m3	m3	同上
細別(レベル4)	蓋	枚	枚	<b>蓋</b>	<b>組</b>	<b>組</b>	電線共同溝
細別(レベル4)	覆工鋼材	t	式 or t	<b>覆工板受桁</b>	t	式 or t	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	部分プレストレス	径間	径間	部分プレストレス	径間	<b>式 or 径間</b>	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	プラント・機械組立解体	式	式	<b>プラント設置撤去</b>	式	式	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	不陸整正	m2	m2	<b>不陸整正・締固め</b>	m2	m2	河川維持
細別(レベル4)	プレキャスト法留基礎	m	m	<b>プレキャスト基礎</b>	m	m	築堤・護岸、堤防・護岸、流路、橋梁下部
細別(レベル4)	プレキャストブロック購入	本	本	<b>プレキャストセメント製作</b>	本	本	堰、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	プレキャスト床版	m2	m2	<b>プレキャストPC床版取替</b>	m2	m2	道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	プレテンション桁購入	本	本	<b>プレテンション桁製作</b>	本	本	水門、堰、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	プレフレクション	回	回	プレフレクション	回	<b>式 or 回</b>	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	樹木薬剤散布	本	本	<b>防除</b>	本	本	河川維持、道路維持
細別(レベル4)	ボーリング仮設機材	式	式	ボーリング仮設機材	<b>回</b>	<b>式 or 回</b>	斜面对策
細別(レベル4)	舗装版切断	m	m	舗装版切断	m	<b>式 or m</b>	河川修繕、電線共同溝、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	仮巻コンクリート	m2	m2	<b>巻立コンクリート</b>	m2	m2	斜面对策、橋梁下部、コンクリートシールド、鋼製シールド
細別(レベル4)	集水桝・マンホール撤去	箇所	箇所	<b>マンホール撤去</b>	<b>基</b>	<b>式 or 基</b>	築堤・護岸、樋門・樋管、堤防・護岸、道路改良、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	水抜パイプ	箇所	箇所	水抜パイプ	m	<b>式 or m</b>	築堤・護岸、床止め・床固め、堤防・護岸、砂防堰堤、流路、斜面对策、道路改良、橋梁下部、コンクリートシールド、鋼製シールド、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	購入土盛土	m3	式 or m3	<b>盛土(購入土)</b>	m3	式 or m3	盛土工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:道路土工)
細別(レベル4)	採取土盛土	m3	式 or m3	<b>盛土(採取土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	発生土盛土	m3	式 or m3	<b>盛土(発生土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	流用土盛土	m3	式 or m3	<b>盛土(流用土)</b>	m3	式 or m3	同上



該当レベル	平成12年度版			平成15年度版(太字:変更箇所)			該当箇所(レベル1またはレベル2)
	旧名称	積算用単位	総括表用単位	新名称	積算用単位	総括表用単位	
細別(レベル4)	横締め鋼材緊張	本	本	<b>横締めケーブル緊張</b>	本	本	コンクリートシート
細別(レベル4)	耐震連結装置	箇所	箇所	<b>落橋防止装置</b>	箇所	箇所	水門、堰、鋼橋上部、コンクリート橋上部、コンクリートシート、鋼製シート、道路修繕
細別(レベル4)	耐震連結装置	箇所	箇所	<b>落橋防止装置</b>	組	組	水門、堰、コンクリート橋上部
細別(レベル4)	緑化ブロック積み	m2	m2	<b>緑化ブロック積</b>	m2	m2	築堤・護岸、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	リース	回	回	リース	回	<b>式 or 回</b>	コンクリート橋上部
細別(レベル4)	連節ブロック張り	m2	m2	<b>連節ブロック張</b>	m2	m2	築堤・護岸、河川修繕、橋梁下部、堤防・護岸、道路改良、橋梁下部、道路維持、道路修繕
細別(レベル4)	柱列杭	m2	式 or m2	<b>連続壁(柱列式)</b>	m2	式 or m2	仮設工(レベル2)
細別(レベル4)	Q-刈除雪車	時間	時間	<b>Q-刈除雪車</b>	時間	時間	雪寒
細別(レベル4)	Q-刈除雪装置	時間	時間	<b>Q-刈除雪装置</b>	時間	時間	同上
細別(レベル4)	路肩整正A<機械作業の場合>	km	km	<b>路肩整正(機械)</b>	km	km	道路維持
細別(レベル4)	路肩整正B<人力作業の場合>	m2	m2	<b>路肩整正(人力)</b>	m2	m2	同上
細別(レベル4)	購入土路床	m3	式 or m3	<b>路床(購入土)</b>	m3	式 or m3	盛土工を有する他の体系は同様の変更(レベル2:道路土工)
細別(レベル4)	採取土路床	m3	式 or m3	<b>路床(採取土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	発生土路床	m3	式 or m3	<b>路床(発生土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	流用土路床	m3	式 or m3	<b>路床(流用土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	購入土路体	m3	式 or m3	<b>路体(購入土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	採取土路体	m3	式 or m3	<b>路体(採取土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	発生土路体	m3	式 or m3	<b>路体(発生土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	流用土路体	m3	式 or m3	<b>路体(流用土)</b>	m3	式 or m3	同上
細別(レベル4)	路面清掃A<機械作業の場合>	km	km	<b>路面清掃(機械)</b>	km	km	道路維持
細別(レベル4)	路面清掃B<人力作業の場合>	m2	m2	<b>路面清掃(路肩部・人力)</b>	km	km	同上